

たかおか

市議会 だより

No.49 11月臨時会・12月定例会号
平成30年(2018年)2月1日発行

議会の新しい構成	2P
議員紹介	3P
11月臨時会・12月定例会のあらまし	4P
議決結果一覧	5P
代表質問(一括質問・一括答弁方式)	6P
一般質問(一括質問・一括答弁方式)	7P
一般質問(一問一答方式)	10P
委員会の動き	12P

新高岡駅をご利用ください!



「冬のべるもんだ」(高岡「いいね」フォトコンテスト応募作品) 撮影:沖 昭夫

編集 ■ 広報広聴委員会
発行 ■ 富山県高岡市議会
〒933-8601 高岡市広小路7-50
TEL 0766-20-1531
FAX 0766-20-1534
E-mail : gikai@city.takaoka.lg.jp



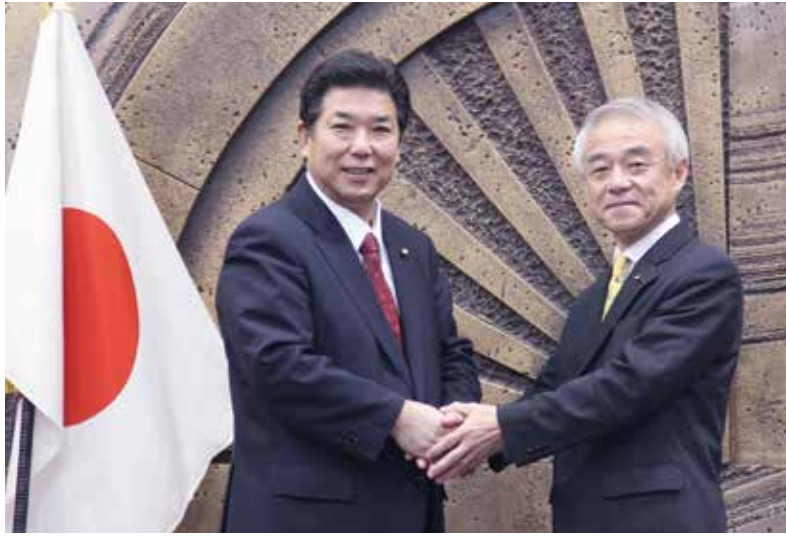
市議会ホームページから、過去の本会議の会議録の閲覧・検索ができます。
本会議録画映像をパソコンやスマートフォンなどでご覧になれます。

高岡市議会

Q 検索



議会の新しい構成決まる



狩野議長

福井副議長

議長に狩野安郎氏

副議長に福井直樹氏

監査委員に高畠義一氏

新議長、抱負を語る

「平成30年は、北陸新幹線開業から3年目を迎えます。開業に合わせて、県西部市議会議長会が設立されました。県西部6市では、観光をはじめとした各分野での連携を進めて、本市の発展のため、さらなる連携強化に、引き続き取り組んでまいります。また、本市では、人口減少や少子高齢化の進展のほか、財政面でも課題を抱えております。こうした課題を克服し、29年度からスタートした新たな総合計画を推進するため、市当局と議論を重ねながら、本市が掲げるまちの将来像の実現に向け、市民の皆さまと共に歩んでまいります。」と、狩野議長が抱負を語りました。

狩野議長 副議長、議会運営委員長、水道病院決算特別委員長、総務文教常任委員長などを歴任

福井副議長 経済消防常任委員長、民生病院常任副委員長、建設水道常任副委員長などを歴任

長、民生病院常任副委員長、建設水道常任副委員長などを歴任

11月20日に改選後初の臨時会（組織議会）を開き、正副議長の選挙や議会運営委員会、常任委員会、特別委員会の委員の選任などを行いました。

「議会の構成」は表のとおりです。

役職名		氏名					
議長		狩野安郎					
副議長		福井直樹					
議会運営委員会委員		◎水口清志 酒井善広 金平直巳	○横田誠二 吉田健太郎 曾田康司	石須大雄 本田利麻	高岡宏一 金森	和文清志	
常任委員会委員	総務文教	◎中須一夫 石須大雄 起也	○吉田健太郎 高岡宏和	篠井哲治 福井直樹	林水口	貴文清志	
	民生病院	◎横田誠二 中村清義 高島	○坂林永喜 上田武	高瀬充子 金森一郎	角田悠紀 狩野安郎	紀正樹	
	産業建設	◎中川加津代 酒井善広 大井正樹	○本田利麻 金平直巳	瀬川侑希 樋詰和子	山口泰祐 曾田康司	祐康司	
特別委員会委員	港湾・公共交通対策	◎島起也 酒井善広 水口清志	○石須大雄 横田誠二	瀬川侑希 吉田健太郎	林本利	貴文利麻	
	歴史文化・観光対策	◎坂林永喜 山口泰祐	○中川加津代 樋詰和子	高瀬充子 曾田康司	角田悠紀 大井正樹	紀正樹	
	まちづくり対策	◎金森一郎 高岡宏和	○中須一夫 上田武	篠井哲治 金平直巳	中村清志 高島	清志義一	
監査委員		高畠義一					
広報広聴委員会委員		◎本田利麻 林貴文	○中川加津代 石須大雄	高瀬充子 吉田健太郎	篠井哲治	治	
議会改革検討委員会委員		◎曾田康司 中村清志 金森一郎	○中須一夫 横田誠二 金平直巳	山口泰祐 吉田健太郎	石須大雄 本田利麻	祐康司	

◎…委員長 ○…副委員長

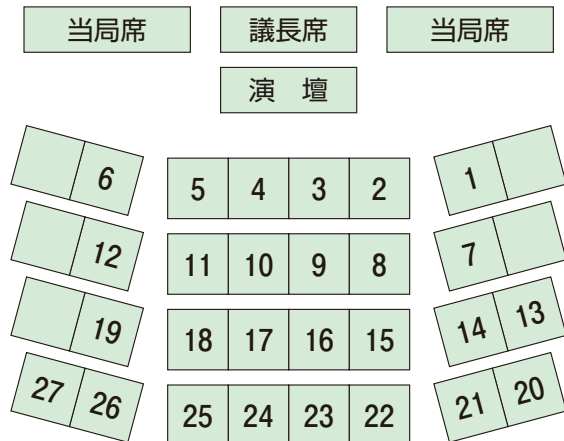
議員紹介

議席順

- ① 住所
- ② 所属会派
- ③ 当選回数(合併後)

<p>① 伏木古国府 ② 自民同志会 ③ 1回</p>  <p>5 林 貴文</p>	<p>① 下伏間江 ② 自民同志会 ③ 1回</p>  <p>4 篠井 哲治</p>	<p>① 木津 ② 自民同志会 ③ 1回</p>  <p>3 角田 悠紀</p>	<p>① 井口本江 ② 高岡たいすき会 ③ 1回</p>  <p>2 瀬川 侑希</p>	<p>① 大手町 ② 日本共産党高岡市議団 ③ 1回</p>  <p>1 高瀬 充子</p>
<p>① 下麻生 ② 自民同志会 ③ 1回</p>  <p>10 酒井 善広</p>	<p>① 中曽根 ② 自民同志会 ③ 1回</p>  <p>9 高岡 宏和</p>	<p>① 福岡町大滝 ② 自民同志会 ③ 1回</p>  <p>8 中村 清志</p>	<p>① 伏木中央町 ② 社民党議員団 ③ 4回</p>  <p>7 石須 大雄</p>	<p>① 京町 ② 自民同志会 ③ 1回</p>  <p>6 山口 泰祐</p>
<p>① 大野 ② 自民同志会 ③ 2回</p>  <p>15 中川 加津代</p>	<p>① 五十里東町 ② 公明党 ③ 3回</p>  <p>14 吉田 健太郎</p>	<p>① 角 ② 社民党議員団 ③ 4回</p>  <p>13 上田 武</p>	<p>① 荻布(旭ヶ丘) ② 自民同志会 ③ 2回</p>  <p>12 藪中 一夫</p>	<p>① 美幸町一丁目 ② 自民同志会 ③ 2回</p>  <p>11 横田 誠二</p>
<p>① 佐野 ② 日本共産党高岡市議団 ③ 4回</p>  <p>20 金平 直巳</p>	<p>① 城東二丁目 ② 自民同志会 ③ 4回</p>  <p>19 金森 一郎</p>	<p>① 西藤平蔵 ② 自民同志会 ③ 2回</p>  <p>18 福井 直樹</p>	<p>① 醍醐 ② 自民同志会 ③ 2回</p>  <p>17 本田 利麻</p>	<p>① 野村 ② 自民同志会 ③ 2回</p>  <p>16 坂林 永喜</p>
<p>① 立野 ② 自民同志会 ③ 4回</p>  <p>25 高畠 義一</p>	<p>① 福岡町上野 ② 自民同志会 ③ 4回</p>  <p>24 水口 清志</p>	<p>① 横田町二丁目 ② 自民同志会 ③ 4回</p>  <p>23 曾田 康司</p>	<p>① 守護町一丁目 ② 自民同志会 ③ 4回</p>  <p>22 狩野 安郎</p>	<p>① 金屋町 ② 公明党 ③ 4回</p>  <p>21 樋詰 和子</p>
<p>① 本町 ② 自民同志会 ③ 4回</p>  <p>27 畠 起也</p>	<p>① 戸出吉住 ② 自民同志会 ③ 4回</p>  <p>26 大井 正樹</p>			

議場見取図



補正予算・条例など

39議案を可決・承認・同意

一般質問に19人が登壇

11月20日に臨時会を開き、正副議長の選挙などを行いました。市長から人事案件10議案が提出され、全ての議案に同意しました。12月定例会は4日に開会し、20日に閉会しました。

市長から平成29年度一般会計補正予算をはじめ28議案が、議員から意見書1議案が提出され、全ての議案を可決・承認しました。

今定例会では、一般質問に19人の議員が登壇し、白熱した議論を展開しました。

可決・承認・同意した 主な議案等

《11月臨時会》

人事

■教育委員会委員
長谷田 祐一（再任）

■監査委員
玉井 隼也（再任）

高島 義一議員（新任）

■公平委員会委員
泉 祥子（新任）

■固定資産評価審査委員会委員
蟹瀬 美和子（再任）

北野 健一（新任）

（伏木東一宮）

負担とする改正を行うもの。

(1)公費負担の対象となる選挙運動用ビラ

- ・市選挙管理委員会に届け出た2種類以内のもの
- ・市議会議員の候補者1人につき4000枚まで

(2)公費負担となる選挙運動用ビラの作成単価

- ・1枚当たり7円51銭以内

（施行期日）
平成31年3月1日

■保育所条例の一部改正
保育園の設置及び廃止に伴い、所要の改正を行うもの。

- ・能町保育園を廃止
- ・牧野かぐら保育園を新設

（施行期日）
平成30年4月1日

■ひとり親家庭等医療費助成条例等の一部改正
所得税法の改正による控除対象配偶者の定義の変更に伴い、所要の改正を行うもの。

- ・控除対象配偶者

↓同一生計配偶者

（施行期日）
平成30年1月1日

■自転車等駐車場条例の一部改正
高岡駅北口及び開業予定の高岡やぶなみ駅に自転車等駐車場を新設するもの。

(1)高岡駅前東自転車駐車場
・位置 下関町185番地15
・駐車台数 766台

(2)高岡やぶなみ駅東自転車駐車場
・位置 羽広1055番地
・駐車台数 128台

(3)高岡やぶなみ駅西自転車駐車場
・位置 羽広331番地
・駐車台数 120台

（施行期日）
規則で定める日

その他

■財産の処分（土地）
四日市工業団地の用地を売却するもの。

- ・所在 四日市109番24
- ・面積 7717㎡
- ・売却価格 1億4354万円

指定管理者の指定

5頁の議決結果一覧表に記載の議案第101号（第113号の13施設について、指定管理者を指定するもの）。

報告

専決処分の報告

平成29年10月22日執行の衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査に係る経費の予算補正を専決処分したものの。

意見書（要旨）

「介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現」を国に求める意見書

多くの介護事業所では、人材確保が困難を極め、深刻な人手不足の状態が続いている。その原因である、過酷な労働と低賃金での夜勤等の問題を解決することが、強く求められている。平成29年に報酬改定を1年前倒しして処遇改善加算の措置がとられたが、その効果が介護労働者の賃金改善にまでは及んでいないのが実感である。人材不足の解消・介護制度の充実を図るためには、介護報酬の引き上げが欠かせない。同時に報酬の引き上げに伴う負担を自治体や被保険者に負わせないことも重要になる。介護労働者の勤務環境改善及び処遇改善を図り、介護制度の真の持続性を確保するよう強く要望する。



心技体を鍛え磨く 新春武道稽古始め

9月定例会後～12月定例会前

- 10月10日 広報広聴委員会
- 22日 市議会議員選挙投票日
- 23日 議員事務説明会
新人議員説明会
- 11月 2日 世話人会準備会
- 8日 代表者会議
- 10日 世話人会
- 20日 議員協議会
本会議(正副議長選挙等)
議会運営委員会
民生病院常任委員会
産業建設常任委員会
総務文教常任委員会
港湾・公共交通対策特別委員会
歴史文化・観光対策特別委員会
まちづくり対策特別委員会
広報広聴委員会
議会改革検討委員会
- 24日 議会運営委員会
- 28日 正副常任委員長会議

12月定例会

- 12月 4日 議員協議会
本会議(提案理由説明)
議案説明会
- 7日 本会議(代表質問)
- 11日 本会議(一般質問(一括))
- 12日 本会議(一般質問(一括))
- 13日 議会運営委員会
- 14日 本会議(一般質問(一問一答))
議会運営委員会
- 15日 代表者会議
民生病院常任委員会
産業建設常任委員会
- 18日 議会運営委員会
総務文教常任委員会
委員長会議
- 20日 議会運営委員会
議員協議会
本会議(議案など議決)

議決結果一覧表(平成29年11月臨時会)

[議案]

番号	件名	結果
第77号	教育委員会の委員の任命について同意を求める件	同意
第78号	監査委員の選任について同意を求める件	同意
第79号	公平委員会の委員の選任について同意を求める件	同意
第80～85号	固定資産評価審査委員会の委員の選任について同意を求める件	同意
第86号	監査委員の選任について同意を求める件	同意

※上記は全て全会一致

議決結果一覧表(平成29年12月定例会)

[議案]

番号	件名	結果
第87号	平成29年度高岡市一般会計補正予算(第4号)	可決
第88号	平成29年度高岡市国民健康保険事業会計補正予算(第1号)	可決
第89号	平成29年度高岡市工業団地造成事業会計補正予算(第2号)	可決
第90号	平成29年度高岡市介護保険事業会計補正予算(第2号)	可決
第91号	平成29年度高岡市高岡市民病院事業会計補正予算(第2号)	可決
第92号	平成29年度高岡市水道事業会計補正予算(第1号)	可決
第93号	平成29年度高岡市工業用水道事業会計補正予算(第1号)	可決
第94号	平成29年度高岡市下水道事業会計補正予算(第1号)	可決
第95号	市議会議員及び市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正	可決
第96号	職員の育児休業等に関する条例の一部改正	可決
第97号	保育所条例の一部改正	可決
第98号	ひとり親家庭等医療費助成条例等の一部改正 「ひとり親家庭等医療費助成条例の一部改正」 「心身障害者福祉年金条例の一部改正」 「重度心身障害者等介護年金条例の一部改正」 「妊産婦医療費助成条例の一部改正」	可決
第99号	自転車等駐車場条例の一部改正	可決
第100号	財産の処分(土地)	可決
第101号	指定管理者の指定(伏木児童館)	可決
第102号	指定管理者の指定(野村児童センター)	可決
第103号	指定管理者の指定(戸出児童センター)	可決
第104号	指定管理者の指定(西部児童センター)	可決
第105号	指定管理者の指定(伏木コミュニティセンター)	可決
第106号	指定管理者の指定(里山交流センター)	可決
第107号	指定管理者の指定(SOHOSH事業者支援オフィス)	可決
第108号	指定管理者の指定(道の駅雨晴)	可決
第109号	指定管理者の指定(五位山交流館)	可決
第110号	指定管理者の指定(市営前田庭球場)	可決
第111号	指定管理者の指定(西明寺パークゴルフ場)	可決
第112号	指定管理者の指定(グラウンド・ゴルフ場)	可決
第113号	指定管理者の指定(土蔵造りのまち資料館)	可決

[報告]

番号	件名	結果
第3号	専決処分(平成29年度高岡市一般会計補正予算(第3号))	承認

[請願]

番号	件名	結果
第1号	政務活動費の不正根絶を求める請願	不採択
第2号	「若い人も高齢者も安心できる年金制度」を国の責任で創設するための意見書の採択を求める請願	不採択

[議員提出議案]

番号	件名	結果
第15号	「介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現」を国に求める意見書	可決

[議員別賛否一覧](賛否が分かれた議案等のみ)

○…賛成 ×…反対 ※…議長は表決に加わりません。

議員名 議案番号	高瀬	瀬川	角田	篠井	林	山口	石須	中村	高岡	酒井	横田	藪中	上田	吉田健太郎	中川加津代	坂林	本田	福井	金森	金平	樋詰	狩野	曾田	水口	高島	大井	島
	充子	侑希	悠紀	哲治	貴文	泰祐	大雄	清志	宏和	善広	誠二	一夫	武	太郎	永喜	利麻	直樹	一郎	直巳	和子	安郎	康司	清志	義一	正樹	起也	
請願 第1号	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	※	×	×	×	×	×	×
請願 第2号	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×

代表質問

(*一括質問・一括答弁方式)

今定例会では、自民同志会の代表が市政全般に
わたり質問しました。主な質問と答弁の要旨をお
知らせします。



自民同志会
金森 一郎

財政健全化緊急プログラム

本市の財政健全化について問う。

(1)全事業点検の検証結果は。そして、財政健全化緊急プログラムにおける「健全」とはどのような状態なのか。また、プログラムの実行に向けた意気込みは。

(2)プログラム実行に向け、平成29年度実施予定の主な事業の進め方について具体的な考えは。また、どのように市民に理解を求めているのか。

市長 (1)平成30年度予算編成に向け、全ての事業についての効果や事業費の妥当性等を比較検証する「全事業点検」を実施したところ、29年度予算に比べ、一般財源ベースで約4億円の見直し効果を見込んでいる。しかしながら、歳入見通しの変化、合併関連事業や北陸新幹線開業関連事業等を、一定期間に集中的に推

進したことにより、財源となる市債の公債費や整備された施設の維持管理費等が増加し、30年度以降も構造的に歳出超過が見込まれる状況となった。このため、この解消が喫緊の課題であると考え、新たに歳入歳出両面にわたるプログラムを策定し、抜本的な財政構造改革に取り組みこととした。また、30年度以降に見込まれる年間約40億円の歳出超過について、35年度当初予算編成時までに解消することを目標とし、健全な財政構造の確立を図ることとした。活力ある高岡のためにも財政の健全性確保は不可欠であり、市政を預かるトップリーダーとして、不転の覚悟で、自ら率先し、職員一丸となって取り組んでいきたい。

(2)プログラムにおいて、投資的経費の抑制、施設管理コストの縮減等を重点的な取り組み策として掲げており、29年度事業を含め、あらゆる方策を検討しなければならぬ。29年度予定している大型事業のうち、新総合体育館については、現在、入札不調により

再設計を進めているが、予定通り着手した場合、プログラムの円滑な推進に支障を来すことから、当面、着工を見送らざるを得ないと考えている。また、市民会館については、電気設備の不具合が発生し、抜本的な改修を要することが判明したことや、躯体自体の老朽化が著しいことから、予定していた天井等の改修工事を中止し、当面、休館としたいと考えている。プログラムの内容については、あらゆる機会を捉え、私も含め職員一丸となって、関係者に丁寧な説明し、理解と協力を得られるよう努力していきたい。

行財政改革の推進

市長 市民に信頼される行政を推進するため、行財政改革アクションプランに基づいた、あらゆる取り組みを強力に実施していく必要があると考えているが、見解は。

市長 職員一人ひとりのスキルアップや意識改革の一層の強化を図るほか、新たな行政課題や多様化する市民ニーズに即応できる簡素で効率的な

行政組織の構築が重要であると考えている。今後とも、行財政改革や公共施設再編を進めていく中で、公務の生産性の向上や、民間で行うことができる限り民間が行うという観点から、全ての行政サービスの提供体制を点検、改革していく。併せて、職場内での情報共有や、職員からの業務改善提案などを活かす取り組みに努め、職員一体となって市民に信頼される行政を推進していきたい。

新幹線全線開業の早期実現

市長 大阪までの北陸新幹線全線開業の早期実現を、強力に求めていくべきと考えるが、見解は。また、全線開業が本市にもたらす影響をどのように考えているのか。

市長 早期全線開業については、沿線地域と共にJR等の関係者に強く働き掛けたい。全線開業により、新高岡駅は、「飛越能の玄関口」として、首都圏や関西圏と新幹線で直結することとなり、さらなる経済活動の拡大や地域活力の創出が期待される。

産業団地の交通利便性確保

市長 長大トレーラー等が高岡砺波スマートICを通行できるように、関係機関への働き掛

けが必要と考えるが、見解は。
都市創造部長 本ICは、運行時に法令上の許可を要する、長さ12mを超える車両の通行が制限されている。IC周辺に産業団地の造成を計画している本市においては、この制限の撤廃は、企業の多様なニーズに対応できるなど、企業誘致促進、ひいては地域産業活性化の観点から有意義であると考えている。撤廃に当たり、問題点や課題、必要な手続きなどについて、国や県、中日本高速道路等の関係機関に相談していきたい。



企業誘致促進のための環境整備 高岡砺波スマートIC

一般質問

(一括質問・一括答弁方式)

今定例会では、13人が市政全般にわたり質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



角田 悠紀
自民同志会

歳入増を目指す取り組み

歳入を増やすことにも尽力すべきと考えるが、今後、具体的にどう実施していくのか。

市長 税源の涵養の観点から、企業誘致の促進などにより魅力あるしごとづくりを戦略的に展開したい。また、市税の新たな徴収体制の構築や、生活再建型滞納の整理などにより、不納欠損額を縮減したい。併せて、使用料の適正化や遊休資産等の売却などを図るとともに、地方財源の確保に向け、国や県に要望するなど、創意工夫を凝らして、自主財源の確保に最大限努力したい。

竹平記念体育館の改修

副市長 新総合体育館の建設計画の延期に伴い、今後、竹平記念体育館が体育施設の中心になると思うが、一定の改修工事が必要では。また、工事費

用の概算と予算の捻出方法は、

教育長 竹平記念体育館は、築約20年で耐震性もあるが、引き続き使用していく際は、毎年、修繕や改修が必要になると考えている。これらの負担は、必要額を精査し、今後策定・推進する財政健全化緊急プログラムを踏まえ、予算化に向け理解を図りたい。



篠井 哲治
自民同志会

市民が集う新高岡駅に

副市長 新高岡駅や駅周辺の施設に展望デッキなどを整備し、新幹線の利用客だけでなく、親子連れを中心に市民が集まる仕掛けづくりをしては。

市長政策部長 おとぎの森館を新幹線が眺望できる場所として整備してきた。駅周辺の新幹線が眺望できる。今後、新幹線が望める場所の情報については、親子連れなど、多くの方々楽しんでもらえるよう、広く紹介していきたい。

新高岡駅周辺への企業誘致

副市長 新高岡駅周辺に企業を誘致する際、どのような業種を誘致すべきと考えているのか。

産業振興部長 地理的優位性を活かし、調査・企画部門やIT部門、研究開発部門、国際部門といった本社機能を備えた都市圏のオフィス企業の誘致を図ることが肝要と考えている。これは、本市のブラ



新高岡駅周辺への積極的なオフィス誘致を

ンド力向上につながることも、若者のUIJターンを誘引することにも結び付く。本市への立地を起点とした関連企業の誘致という好循環も期待されることから、民間企業などとも協力し、誘致につながる取り組みを行いたい。



中村 清志
自民同志会

2市町の合併の成果は

副市長 本市の合併特例債の活用成果は。

市長 合併により発行可能となった約205億円の合併特例債を活用し、総合斎場の整備、道路整備、高岡駅周辺や福岡駅前整備など、大型投資的事業を推進してきた。また、合併地域振興基金を約25億円積み立て、高岡御車山祭や福岡町づくりもんまつりなど、地域振興に資する事業の財源として活用している。これらの取り組みにより、新市の一体感が深まったものと考えている。

意欲的な農業者への支援

副市長 6次産業の振興やアグリビジネスの推進に取り組むべきと考えるが、見解は。

産業振興部長 これまでの支援では、特産品開発に取り組み農業者団体等に専門家を派遣してきたほか、農産加工品の開発に取り組み際の試作に係る原材料費や加工委託費などに對して補助金を交付している。引き続き、国・県の関係施策も活用しながら、農業所得が向上するよう支援し、アグリビジネスに意欲的に取り組む農業者を支援していきたい。

副市長 本市の観光戦略を推進するうえで、産業観光をどう認識し、位置付けているのか。

産業振興部長 観光振興ビジョンでは、産業観光の推進を掲げ、日本遺産のストーリーなどを活かしながら、本市の強みである「ものづくり」を軸に体験メニューのPRなどに積極的に取り組んでいる。市内では鋳物体験工房などの受入環境が整ってきており、大いに期待を寄せている。この機を捉え、産業観光を新たな地域産業とするべく、一層の推進に努め、「ものづくり体



山口 泰祐
自民同志会

産業観光の展望は

副市長 本市の観光戦略を推進するうえで、産業観光をどう認識し、位置付けているのか。

産業振興部長 観光振興ビジョンでは、産業観光の推進を掲げ、日本遺産のストーリーなどを活かしながら、本市の強みである「ものづくり」を軸に体験メニューのPRなどに積極的に取り組んでいる。市内では鋳物体験工房などの受入環境が整ってきており、大いに期待を寄せている。この機を捉え、産業観光を新たな地域産業とするべく、一層の推進に努め、「ものづくり体

「駿」が組み込まれた旅行商品を提案するなど、全力を挙げて取り組んでいきたい。

新興スポーツへの支援

図 新興スポーツである3×3バスケットボールを本市でも先進的に推進していくべきと考えるが、見解は。

教育長 毎年8月の高岡七夕まつりでは「3on3ストリートバスケット大会」が開催されるなど、関係者の熱心な取り組みには感謝している。教育委員会としても、本市のスポーツ振興に向け、どのような取り組みができるか、関係者と協議したい。



高岡七夕まつりで開催される3on3ストリートバスケット大会



高岡 宏和
自民同志会

特別支援教室の現状は

図 小・中学校の特別支援教室の現状把握と、計画的な施設改修についての考え方は。

教育長 平成29年は、小学校56、中学校24の計80教室が設置されており、内訳は、知的障がい40、情緒障がい35、肢体不自由が3、難聴が2である。特別支援教室を設置するために必要な施設改修や備品の購入等は、障がいの内容や程度に応じて予算の範囲内で適宜対応している。引き続き、学校や関係課と連絡を取り、適切に対応したい。

公共施設再編の実施基準は

図 公共施設再編計画については、市民にも分かりやすく、施設個別の判定の根拠を示した資料の提供が必要と考えるが、見解は。

総務部長 公共施設再編計画（素案）においては、各施設の今後の方向性を判断するため、6つの評価ポイントから実施基準を作成し、それに基づき、一次評価から三次評価の判定フローに従って判定した結果

を取りまとめている。現在、各施設の評価内容について、分かりやすく工夫したうえで、市のホームページで公開する作業を進めている。



林 貴文
自民同志会

増加する交通弱者への対策

図 地域が主体となって構築する、高齢者など交通弱者への交通環境の整備にはどのような支援体制があるのか。

市長政策部長 地域が設立するNPO法人が運営主体となつて行うバス等の定期運行を支援する「地域バス」事業と、地域がタクシ事業者と連携して、定めた運行日やルート等の運行を支援する「地域タクシ」事業がある。地域バス事業では運転手の人件費や燃料費などの運行経費の一部、地域タクシ事業では運賃の一部相当額を支援している。

伏木港発展のシンボル

図 通称「マンモスクレーン」の保存活用に向けた取り組みは。

産業振興部長 クレーン所有者の県や、所在地の射水市、高岡市、射水商工会議所、高岡商工会議所、地元港運事業

者で今後の方針を検討するため、定期的に勉強会を開催している。倒壊等に対する安全性を確保するための補修等に多額の費用を要することや、伏木港発展の面影を偲ぶ、地域に残る歴史的遺構と有機的に連携させることなどの課題もあり、引き続き、調査・研究していきたい。



酒井 善広
自民同志会

第2次基本計画の総括

図 総合計画第2次基本計画における5年間の「目標とする指標」の達成状況は。また、具体的な取り組み状況と、その成果は。

市長政策部長 達成状況は、達成率80%以上の項目が全体の約8割となっている。高岡駅・新高岡駅を核とする都心エリアの拠点性の向上に取り組み、これを活かした広域観光・インバウンド施策を進めたことで、主要観光地の入込数が増え、この観光客を意識したカフェ等の新規開業も増えている。また、新しい商品の開発等に取り組み中小企業が年間約20社に上るなど、地域経済の活性化への道筋ができたと考えている。

周辺市街地の交通手段確保

図 高齢化が進む周辺市街地では、高齢者の交通手段の確保が喫緊の課題であるが、具体的な方策は。

市長政策部長 本市では、地域が運営主体となる地域バスや地域タクシの取り組みを支援している。現在、複数の地域から相談を受けており、各地域の実情を踏まえて運行形態等を提案するなど、様々な相談に応じていきたい。



瀬川 侑希
高岡だいき会

第2子の保育料無償化を

図 2020年度までに国が幼児教育を無償化する方向である。「子育て満足度日本一」を掲げる本市も、2018年度及び2019年度だけでも第2子の保育料無償化を実施すべきと考えるが、見解は。

福祉保健部長 保育料無償化は、低所得者を対象とした第3子以降や、市町村民税非課税世帯及びひとり親世帯などを対象とした第2子を対象に実施している。子育て支援施策全体を持続的に展開していく観点から、適切な水準の

保育料の設定が肝要と考えており、国の動向を注視し、今後適切に対応していきたい。

ニーズに応じたバス運行を

副市長 コミュニティバスは高岡駅北側で4台運行されているが、乗車人数が少ないため、うち1台を南側で運行しては、

市長政策部長 コミュニティ

バスの利用者は減少傾向にある。循環型のメリットも活かされておらず、利用実態に応じた新たな交通手段を検討する時期に来ている。地域バスや地域タクシーへの支援制度もあるため、コミュニティバスの運行エリアも含め、地域住民の相談に応じていきたい。



武 上田
社民党議員団

財政規模相応の施設整備を

副市長 40億円の財源不足の本質は、財政規模に見合わない過剰な施設の建設にあったと考え

えるが、見解は。

市長 安全・安心なまちづくりに向けて取り組んだ都市基盤整備や学校の耐震化などの事業は、時代と市民の要請に応えるため、本市にとって必要な投資であった。しかし、

歳入見通しの変化などにより、財源となる市債の公債費や整備された施設の維持管理費等が増加した。今後も構造的な歳出超過が見込まれることから、財政健全化緊急プログラムを策定し、健全な財政構造確立に向けて取り組むたい。

施設の実態に応じた再編

副市長 公共施設再編は施設の成り立ちや役割などを勘案して取り組むべきと考えるが、見解は。

総務部長 施設の方向性を示すに当たり、実施基準を作成し、それに基づき判定を行った。平成30年1月に開催する市民説明会で再編の目的を十分理解してもらえよう丁寧に説明し、意見交換をしたい。これらを踏まえ、市議会やマネジメント推進委員会で十分議論を深め計画を策定したい。



健太郎 吉田
公明党

交通不便・空白地域対策

副市長 地域タクシーなどの導入促進に向けた要件緩和が必要と考えるが、見解は。また、地元の負担割合軽減についての考えは。

市長政策部長 地域タクシー

の運行支援には、地域が主体となり、既存公共交通と競合しないルート等の運行が要件となる。今後、地域の実態や公共交通の実情等を踏まえ、柔軟な運用が図られるような様々な相談に応じたい。地元

子育て世代への支援

副市長 県は2019年度より福祉医療費請求書（ピンクの用紙）を電子化する方針を示している。本市もいち早く対応すべきでは。

福祉保健部長 市民の利便性が向上するとともに、行政の事務手続きの簡略化にもつながることから、電子化に対応していきたい。電子化に当たっては、県医師会等との調整や医療機関におけるシステム対応が必要であることから、県内他市町村と足並みを揃えて実施したい。



高瀬 充子
日本共産党高岡市議員団

快適な教育環境の構築を

副市長 本市の教育行政について問う。

(1)小・中学校の普通教室へのエアコンの早期設置について、現在の計画は。

(2)就学援助制度について、新入学用品費は、必要となる入学前に支給すべきでは。

教育長 (1)これまで優先度の高い耐震化を重点的に進めてきており、今後も老朽化した

学校施設の改修や諸設備の更新に加え、グラウンド整備やトイレの洋式化等、依然、多くの課題を抱えている。課題の整理検討のため、室内温湿度の測定調査や温度調節が必要な時期や箇所、整備費用やランニングコストなど、導入に向けた課題等について検討を深めているところである。

(2)本市をはじめ、多くの市町村では、国が年度当初に通知する「補助金予算単価」等に基づき支給単価を決定しているため、支給は7月末以降となっている。入学予定の児童生徒の中には、急遽市外や外国へ転出する場合も見受けられ、仮に、3月に支給した場合には返還請求を行うことになるが、確実に返納されないことも想定され、慎重に検討する必要があると考えている。



横田 誠二
自民同志会

インフラ整備の方向性

副市長 公共施設再編計画の対象外としたインフラについて、具体的方向性、計画の策定及び執行状況は。

副市長 橋梁は、平成30年度までに点検を行った後、橋梁長寿命化計画を見直す。また、道路は、舗装修繕計画に基づき、舗装の修繕を行っており、今後は対象施設を拡大し、新たに道路維持管理計画を作成



インフラ整備の具体的な方向性は

したい。さらに、水道ビジョンや下水道長寿命化計画に基づき、老朽基幹施設や配水管路等の更新事業に取り組み、新たな上下水道ビジョンの下、施設の耐震化や長寿命化を進める。

高岡銅器発信の絶好の機会

副市長 東京五輪の聖火台の寄附を申し出て、その財源に、ふるさと納税を活用しては。

産業振興部長 聖火台をはじめ、高岡銅器等の地場製品が採用されるよう、商工会議所や伝統工芸高岡銅器振興協同

組合とともに、五輪の組織委員会などに対して要望活動を行っている。聖火台の寄附は、高岡銅器を採用してもらう有効な手段と考えており、今後、ふるさと納税の活用も含め、財源確保の手段を研究したい。



曾田 康司
自民同志会

新総合体育館の建設延期

副市長 新総合体育館の建設を延期したことについての想いは。

市長 平成30年度以降も構造的に歳出超過が見込まれる現下の厳しい財政状況で予定通り着工した場合には、財政健全化緊急プログラムの円滑な推進に支障を来すことから、誠に忸怩たる想いだが、着工を見送ることとした。未来への投資を着実に進めるためには、持続可能で健全な財政構造の確立は不可欠であり、市民には丁寧な説明し、理解と協力を得られるよう努力したい。

市民会館休館の影響は

副市長 市民会館の休館が、本市

と市民に与える影響をどのように考えているのか。

市長政策部長 これまで市民会館は、市民の芸術文化の鑑賞や団体等の活動の場として活用されてきており、市民会館の休館後も、市民が創造性を発揮し、活力あふれる高岡らしいまちづくりを進める必要があると考えている。今後は、市内の文化施設とも連携を図り、市民の芸術文化活動の場を確保し、関係課や外部の関係機関からなる検討組織を立ち上げ、休館中の文化活動について検討していきたい。



市民の文化活動の場 高岡市民会館

一般質問

(*一問一答方式)

今定例会では、5人が市政全般にわたり、一問一答方式で質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



中 一夫
自民同志会

安全・安心のまちづくりを

副市長 浸水・洪水対策について、部局を横断し、強力な連携体制の下、対策が必要であるが、どのように取り組むのか。

副市長 都市創造部や総務部、消防本部を中心に対策を行う

ている。近年は、ゲリラ豪雨などにより、都市下水路や農業用排水路の溢水による市街地等の浸水被害が多いため、上下水道局と産業振興部との連携を一層強化し、一丸となって、安全・安心のまちづくりに取り組むたい。

雨晴周辺の観光資源の活用

副市長 伏木地区ストリート構想に、おくのほそ道の風景地「有磯海」もゾーンに加えては。

都市創造部長 雨晴海岸一帯には、「有磯海」のほか、「JR雨晴駅」、「恋する灯台岩崎ノ鼻灯台」、「もみじ姫公園」、「道の駅雨晴」など、見どころが多く点在しており、この一帯を対象に、新たな活用計画を検討する必要があると考えている。

インバウンド施策の充実を

副市長 高岡御車山会館の多言語アプリの導入スケジュールは。



金平 直巳
日本共産党高岡市議団

財政危機による影響は

副市長 公債費の削減や財政再建のために新総合体育館は着工

産業振興部長 多言語アプリは、近年、増加傾向にある外国人観光客に、高岡御車山祭の魅力をより一層感じてもらえるよう導入する。公募型プロポーザルにより業者を選定し、現在、製作しており、平成30年3月末の運用開始を予定している。

凍結ではなく、竹平記念体育館など既存施設の存続を前提に、建設断念を含めて、計画の全面見直しをすべきでは。

市長 新総合体育館の建設は、市民や各競技団体からの長年にわたる要望に基づき、施設集約化の観点からも、実現したいと努めてきた。今後は財政健全化緊急プログラムの目標実現に向けて不転の覚悟で取り組み、今後の環境が整うよう努めていきたい。

副市長 財政運営のつまずきを、住民に身近な公共施設の廃止や住民サービスの削減という形でシワ寄せすべきではないと考えるが、見解は。

*一問一答方式：1つの質問ごとに、その都度答弁を行う。

市長 財政健全化緊急プログラムでは、投資的経費の抑制や公共施設管理コストの縮減、事務事業の見直しなどの6つの柱を掲げ、事業の必要性、緊急性、事業効率等による事業の優先順位の明確化を図り、市民の理解を得て、未来に投資するための持続可能な財政構造となるよう財政健全化に努めていきたい。

教育環境の向上に向けて

副 小・中学校の普通教室へのクーラー設置計画は、いつまでに決定するのか。

教育長 現在、導入に向けた課題等の整理検討を深めており、条件が整い次第、関係部局とも調整し、スケジュールについても検討していきたい。



中川 加津代
自民同志会

計画的な財政運営を

副 新幹線開業後に市債が減っていくロードマップは存在したのか。また、どの程度遂行できたのか。

総務部長 平成20年頃、市債残高も含めた財政運営の将来的な見通しを立てていたと認識しているが、総合計画第2



高岡医療圏での回復期医療の拡充を

次基本計画で、時代の変化に合わせ施策や事業が見直されたことにより、結果として当時の見通しどおりの財政運営ができなかったと考えている。

人材確保と生産性向上

副 民間経営者の発想でコスト意識を重視し、地方間競争に打ち勝てるような行政経営や行政サービスの提供を図るべきと考えるが、見解は。

市長 最小のコストで最大の効果を得るためには、広告料やふるさと納税等、市税収入以外の収入確保策の強化、官民の連携、IT等を活用した事務事業の見直し等、費用対効果や時間もコストであることを意識し、柔軟な発想で行財政運営や行政サービスの提

供に取り組んでいきたい。

不足する回復期病床

副 高岡医療圏で回復期医療の充実が図られるよう、県に積極的に働き掛けては。

市長 県、市及び医療関係者で構成する「高岡地域医療構想調整会議」等の中で急性期病床から回復期病床への転換や在宅医療の推進などを県に對して働き掛けていきたい。



樋詰 和子
公明党

行政コストの可視化推進

副 各事業の内訳を含めた総額費用を表す「フルコスト情報」を開示し、経費抑制に活用しては。

市長 本市では、行政コストの一層の可視化を図るため、総務省の「統一的な基準による地方公会計」に基づく財務書類等を平成29年度に作成することとし、これにより、企業会計に準じたキャッシュフローや資産形成等の「見える化」が進み、行政コストの可視化が図られると考える。

着実な公共施設の再編を

副 公共施設の維持コストや

改築、更新の試算を明確にし、廃止や休止など実効性のある詳細計画を策定しては。

総務部長 計画策定後は、それぞれの施設の担当部局において、必要に応じて、個別に詳細な事業計画や事業方針を定め、着実に再編に取り組むべきと考えている。

保育料無償化の拡充

副 保育料無償化の対象を第2子までに拡充して、子育て世帯への産み育てやすい環境づくりを後押ししては。

市長 子育て支援施策を総合的・持続的に展開していくため、保育料の適切な水準の設定に努めることが肝要と考える。第2子を含めた保育料無償化については、実施についての詳細が国で検討されているところであり、その動向を注視し、適切に対応したい。



石須 大雄
社民党議員団

施設再編に市民の理解を

副 公共施設再編により市民のセーフティネットである長生寮を手放すのか。

福祉保健部長 長生寮を民営化する場合、質の高いサービ

スの提供と、それを実現するための支援員や看護職員の配置などの条件に適応し、養護老人ホームとして適正な運営ができる引受人に施設の管理や運営を移管することになる。民営化後も経済状況や家庭環境などの理由により、入所の必要な高齢者の措置決定は引き続き本市が行うため、セーフティネットとしての長生寮の役割は変わらない。

副 再編計画の対象となる施設の存続を望む市民の意見はどの程度反映されるか。

市長 平成30年1月に開催する市民説明会に自ら出席し、再編計画の内容を十分に理解してもらえよう説明し、意見を伺い、市議会やマネジメント推進委員会でも議論を深めながら計画を策定したい。

財源不足の突然の発表

副 財政状況が悪化した原因はどこにあるのか。

市長 少子高齢化による扶助費の増加に加え、合併関連事業や、新幹線開業事業を一定期間に集中して推進したことで、財源となる市債の公債費や整備した施設の維持管理費などが増加した。さらに、平成28年度の地方交付税や地方消費税交付金の予測以上の大きな減収が要因である。

委員会の動き

3常任委員会では、委員が次の観点に立って当局の考えを聞き、付託議案の審査を行いました。

○総務文教常任委員会

◆財政調整基金及び合併地域振興基金の残高と、今後のシミュレーションは。また、合併地域振興基金は、今後増加する要素はないのか。

◆就学援助費が増額補正されているが、近年の増減傾向は。◆衆議院議員選挙事務費4700万円が専決処分されているが、平成29年度当初予算では、市議会議員選挙事務費として8700万円が計上されていた。偶然、同日選挙とな

ったことにより、事務費の節減が図られたと推察するが、その不用額は。

○民生病院常任委員会

◆障がい者の生活介護サービスなどの利用者の増加が見込まれることから、介護・訓練給付費1億6500万円が補正予算に計上されているが、利用者が増加した背景は。

◆二上霊苑施設管理事業費152万円が補正計上されているが、その理由は。

◆木造住宅密集地域火災対応力向上モデル事業では、博労地区のうち、防災まちづくり連絡協議会に参加している8自治会をモデル地区としているが、この地区の全世帯を対象に本事業を実施するのか。また、実施期間を2カ年とし

ているが、期間終了後、どう展開していくのか。

◆高岡駅北口に新設される高岡駅前東自転車駐車場の収容台数は。また、防犯対策をどう考えているのか。

○産業建設常任委員会

◆団体旅行誘致促進事業では、予想を上回る補助申請があったとのことだが、その結果をどのように分析しているのか。また、今後さらに申請件数を伸ばすための考え方は。

◆戸出西部金屋産業団地(仮称)造成事業費では、どのような業種の企業の立地を想定して造成するのか。◆補正予算が計上されている特定環境保全公共下水道事業に係る工事の発注時期、期間、本数は。

◆「道の駅雨晴」の指定管理者の選定に至るまでの経過は。

◆「道の駅雨晴」は、重要な観光拠点となるため、市内へ観光客を誘導し、本市の観光に寄与するよう、観光協会としっかりとタイアップしてもらいたい。



新成人に祝福・激励を

編集後記

平成29年10月の市議会議員選挙は、衆議院議員総選挙と同日の選挙日となりました。議員定数が30人から27人に減る中、新人議員が9人となり、全体の3分の1を占めました。現在、市当局では構造的な財源不足が見込まれる中、財政健全化に向け、「財政健全化緊急プログラム」及び「公共施設再編計画」の策定が進められています。

12月定例会では私も含めた新人議員も、選挙中の公約を取り入れながら堂々と活発に質問を展開し、新鮮な議会となったと思います。

住み続けたい高岡市を目指し、10年、20年先を見据えた希望ある高岡になるよう、議会と市当局が本市の課題をしっかり議論し、市民の皆さまの期待に応えていきたいと思っています。

(高瀬記)

★編集委員

◎本田、○中川、高瀬、筏井、林、石須、吉田

(◎委員長 ○副委員長)

3月定例会の予定

3月定例会は、下記のとおり開催される予定です。

なお、日時等は、2月21日(木)開催予定の議会運営委員会で決定されます。

- 1日(木) 11時 議員協議会
13時 本会議(提案理由説明)
- 5日(月) 13時 本会議
(追加提案理由説明)
- 6日(火) 10時 本会議(代表質問)
- 8日(木) 10時 本会議(一般質問(一括))
- 9日(金) 10時 本会議(一般質問(一括))
- 12日(月) 10時 本会議
(一般質問(一括)予備日)
- 13日(火) 10時 議会運営委員会
- 15日(木) 10時 本会議
(一般質問(一問一答))
- 19日(月) 9時 代表者会議
10時 民生病院常任委員会
13時 産業建設常任委員会
- 20日(火) 10時 議会運営委員会
13時 総務文教常任委員会
- 23日(金) 9時30分 委員長会議
10時 議会運営委員会
11時 議員協議会
13時 本会議(議案など議決)

◆ 詳しい内容については、高岡市議会事務局(☎20-1531)までお問い合わせください。

市議会の傍聴

本会議及び委員会は、どなたでも自由に傍聴できます。

本会議は82名(うち車椅子利用者は5名)まで、委員会は7名まで傍聴できます。

最近の定例会の傍聴者数

定例会	本会議	委員会
29年 3月	42人	2人
29年 6月	29人	7人
29年 9月	26人	1人
29年12月	110人	4人